

ゆり組 “ニコニコ”と“えんえん”

広島に原爆が投下され、今日で81年が経ちました。ゆり組の部屋でも絵本を見ながら“へいわ”についてのお話をしました。「へいわとせんそう」という絵本をクラスで見ました。絵本を見ながら「へいわはニコニコのお顔だね」「せんそうは悲しいお顔だね」と話していると、子どもたちも出てくる人の表情の違いに気付いたようで、指を差しながら「ニコニコ!」「えんえん?」などと呟いていました。ページごとに平和と戦争を比較した絵をととても真剣に見ていました。まだ、平和が良いもの、戦争が怖いもの、ということの理解は難しいかもしれませんが、今の子どもたちなりに何か感じられたのではないかなと思います。絵本を見た後、「仲良く遊んでいるとみんなもニコニコになれるね」とお話をすると、“うん”と頷いたり優しい表情で微笑んだりする子どもたちでした。



その後は保育者が折っている折り鶴を不思議そうに見る子どもたち。とても気になっていたようなので、一人一羽ずつ折り鶴を折りました。好きな色の折り紙を選ぶと、保育者が折る様子を近くで見たり、「ギュー」と折り目をつけたりしながら一緒に折っていきました。完成すると、色々な角度から見てみたり「パタパタ〜」と飛ばしてみたりと、自分の折り鶴がとても気に入った様子でした。笑顔で和やかに過ごす子どもたちの様子を見て、改めて平和の大切さやありがたさを感じられました。これからも平和な日常が続いていきますように…。